

白滝公園の清掃活動を行う

No.002 小出金美さん (写真右)

鈴木ひさ子さん (写真左)



白滝公園に隣接する「白瀧観音堂」を守り続けている小出さんと鈴木さん。小出さんは約60年前、鈴木さんは約5年前から、毎朝、公園の清掃活動を行っています。

「きれいな三島を見てほしい」という想い



活動のきっかけは、「白瀧観音堂のところだけでなく、その周辺もきれいにしたい」との想いから仲間の皆さんと一緒に始めたそうで、現在は公園の近くに住むお二人での活動が中心です。

「この場所は、三嶋大社へ行く観光客の皆さんが多く通るので、きれいな公園を見ていただきたいと思っています。」

「ご苦労様です。綺麗になりますね。と声をかけていただく方がいて嬉しいですね。」と話すお二人。

落ち葉が多い時期などは、仲間の皆さんにもお手伝いをしていただいているとのことで、「健康のために、これからも続けていきたいですね。」と話されていました。

お二人の長年にわたる地道な活動は、ふるさと三島を支える大きな力になっています。



COVER PHOTO

表紙

白滝公園にて、水遊びを楽しむ親子連れの皆さんです。

水に足をつけて、親子で三島の「涼」を感じていました。

広報みしまをスマホでも！
無料アプリ「マチイロ」から！▶



CONTENTS

目次

- 2 三島のまちを支えるサポーター
- 3 下水道事業の今とこれから
- 5 生活支援センターへ相談を！
- 6 みしま情報便 (information)
医療費通知書の発送・限度額適用認定証 / 国民年金「学生納付特例」 / 病児・病後児保育サービス / 犬・ねこのお世話 / ペットの災害対策 / いずっぱこ沿線デジタルスタンプラリー / 「集まれ元気なみしまっ子～夏の思い出アルバム～」
- 9 ガーデンシティみしま
- 10 お知らせアラカルト
- 14 市民温水プール教室参加者募集
- 15 フォトマイタウン
- 16 交通指導員募集

▶▶次回発行は8月1日号

知ってほしい！

下水道事業の今とこれから

水道事業に比べ少し身近に感じにくい下水道。実は日常生活の「**緑の下**の力持ち」であることをご存じですか？**水の都**と呼ばれる三島の川がきれいなのは下水道も関係しています。そんな私たちの生活環境を支える下水道事業の取り組みについてご紹介します。

水の都・三島とのつながり

三島の下水道は、人が生活するうえで使った水（風呂やトイレなど）を浄化センターなどに集めて、きれいな水に処理してから狩野川に流しています。

しかし

下水道が整備される数十年前までは、**社会・経済情勢の急激な変化により**、生活雑排水（汚水）が市内の多くの河川に流され、**川が汚染**されていました。

数十年前の源兵衛川



川の汚染によって生活環境も悪化

水の都・三島



悪化した水辺環境、生活環境を改善するために**下水道が整備**され、汚水は浄化センターに集められ、そこで処理されることになり、市内を流れる河川は、**きれいな水が流れるよう**になりました。

浄化センターの供用開始

下水道区域の拡大

下水道事業、何をしている？

— 下水道の整備と普及活動 —

市民の生活環境の向上や河川水質保全に向けて整備・普及活動を進めています。下水道事業に着手した昭和 39 年から、下水道区域を広げ、

令和 3 年度汚水処理人口普及率(※)は 93.6% で

県内 1 位（政令市を除く）

と、全国平均を上回る結果となっています。

汚水はここで処理しています

浄化センター



三島市の汚水は、長伏にある**浄化センター**と沼津市にある**狩野川西部浄化センター**で処理しています。

※汚水処理人口普及率…市内総人口に対する下水道や合併処理浄化槽などの汚水処理施設を利用できる人口の割合